

働く女性のための防災力 UP 講座

災害はいつどこで発生するかわかりません。

東日本大震災が発生時した時間は午後 2 時 46 分、家族それぞれが学校や自宅、職場などばらばらの場所にいる時間帯でした。それぞれが、家族のこと、帰宅方法のこと、食料や物資等々様々に不安や心配を抱えました。防災は誰にとっても重要なテーマです。

働く女性が増える中、職場で、家庭で、地域で、平時に取り組んでおく必要のある災害対策について一緒に考えてみませんか。

保育所に預けていた子どものことが心配だった。

電車が止まって、どこに避難したらいいのかわからず、駅で一晩過ごした。食料もなく寒くてつらかった。

職場に備蓄してあった水や食料で何とか乗り切れた。

家族が学校や職場など、ばらばらだったので安否が確認できず心配だった。

道路が渋滞して車で帰れないので、3 時間かけて徒歩で帰宅した。

自宅にいた高齢の親を隣の家の人が避難させてくれていて助かった

帰宅できないので、会社に泊まることになったが、着替えもなく困った。

2019 年

① 9 月 6 日(金) 18:30~20:30

「3.11 わたしの経験」を語ろう！

参加者同士、震災当時の経験を語り合い、今後に役立つ対策を話し合います。

② 9 月 7 日(土) 13:30~15:30

仙台市の防災・災害対策を知ろう！—帰宅困難者対策を中心に—

講師：及川 由佳里さん（仙台市危機管理室減災推進課）

< 会場：エル・パーク仙台創作アトリエ（①②両日とも） >

* 参加費：500 円（各回） ①②両日参加の方は 800 円

お申込みの際に、参加希望日をお知らせください。

* 対象：仙台市内で働く女性 20 名

* 問合せ・申込み先：特定非営利活動法人イコールネット仙台

TEL：090-1398-5065（佐藤） FAX：022-271-8226

e-mail：emuna@ve.cat-v.ne.jp

* 申込締切：8 月 30 日（金）

主催：特定非営利活動法人イコールネット仙台